

学習指導要領		都立忍岡高校 学カスタンダード
(1) 私たちの生きる社会	<p>現代社会における諸課題を扱う中で、社会の在り方を考察する基盤として、幸福、正義、公正などについて理解させるとともに、現代社会に対する関心を高め、いかに生きるかを主体的に考察することの大切さを自覚させる。</p> <p>現代社会について、倫理、社会、文化、政治、法、経済、国際社会など多様な角度から理解させるとともに、自己とのかかわりに着目して、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について考察させる。</p>	<p>現代社会に諸課題の関心・興味をもち、自らの問題としてとらえ、基礎的な知識を理解した上で、主体的に判断し、考察する態度を養う。</p> <p>また、公民としての教養を身につけ、グローバルで主体的に生きる力を培う。</p> <p>[私たちの生きる社会]</p> <ul style="list-style-type: none"> 地球環境問題と資源エネルギーの現状及びその対策について多面的に理解するとともに、その課題について考察する。 科学技術の発達に伴う諸課題を理解するとともに、現状や事例を通して、生命倫理を考察する。 情報化の進展が生活や社会に及ぼす影響やメディアの特性を理解した上で、情報に関するリテラシーを培う。
(2) 現代社会と人間として	<p>ア 青年期と自己の形成</p> <p>生涯における青年期の意義を理解させ、自己実現と職業生活、社会参加、伝統や文化に触れながら自己形成の課題を考察させ、現代社会における青年の生き方について自覚を深めさせる。</p> <p>イ 現代の民主政治と政治参加の意義</p> <p>基本的人権の保障、国民主権、平和主義と我が国の安全について理解を深めさせ、天皇の地位と役割、議会制民主主義と権力分立など日本国憲法に定める政治の在り方について国民生活とのかかわりから認識を深めさせるとともに、民主政治における個人と国家について考察させ、政治参加の重要性と民主社会において自ら生きる倫理について自覚を深めさせる。</p>	<p>[現代の社会と人間]</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代社会の特質であるグローバル化や少子高齢化などを具体的に理解し、今後の経済や社会のあり方や課題について考察する。 哲学や宗教などの考え方の理解を深め、伝統や文化に触れるとともに、よりよい生き方について考察する。 <p>[日本国憲法と民主政治]</p> <ul style="list-style-type: none"> 法の支配と立憲主義の考え方、議院内閣制と大統領制の特色について理解する。 国民主権・基本的人権の保障・平和主義すなわち日本国憲法の三大原則について、その基礎的知識を歴史的経緯や判例を通じて理解する。 日本の政治機構について理解を深め、地方自治の本旨を含め、政治参加の意義を学び、政治に関する関心を高める。 選挙制度や政党政治について理解し、世論やメディアの関係について考察する。

学習指導要領	都立忍岡高校 学カスタンダード
<p>ウ 個人の尊重と法の支配 個人の尊重を基礎として、国民の権利の保障、法の支配と法や規範の意義及び役割、司法制度の在り方について日本国憲法と関連させながら理解を深めさせるとともに、生命の尊重、自由・権利と責任・義務、人間の尊厳と平等などについて考察させ、他者と共に生きる倫理について自覚を深めさせる。</p> <p>エ 現代の経済社会と経済活動の在り方 現代の経済社会の変容などに触れながら、市場経済の機能と限界、政府の役割と財政・租税、金融について理解を深めさせ、経済成長や景気変動と国民福祉の向上の関連について考察させる。また、雇用、労働問題、社会保障について理解を深めさせるとともに、個人や企業の経済活動における役割と責任について考察させる。</p> <p>オ 国際社会の動向と日本の果たすべき役割 グローバル化が進展する国際社会における政治や経済の動向に触れながら、人権、国家主権、領土に関する国際法の意義、人種・民族問題、核兵器と軍縮問題、我が国の安全保障と防衛及び国際貢献、経済における相互依存関係の深まり、地域的経済統合、南北問題など国際社会における貧困や格差について理解させ、国際平和、国際協力や国際協調を推進する上での国際的な組織の役割について認識させるとともに、国際社会における日本の果たすべき役割及び日本人の生き方について考察させる。</p>	<p>・法律について学ぶ、人権保障のあり方、社会生活のあり方、他者と生きる政治倫理を学び、考察する。</p> <p>・民主社会における自由と平等の関係、私的なものと公共性の関係について、具体的な例を手がかりに考察する。</p> <p>[現代の経済と国民福祉]</p> <p>・経済主体としての企業・家計・政府、あるいは金融について、基礎的な理解について具体例を通して学び、経済的な社会のしくみに関心をもたせる。</p> <p>・市場原理について理解を深めるとともに、社会のあり方について考察する。</p> <p>・GDPなどの経済指標を学び、経済成長について考察する。</p> <p>・財政の役割と租税について、基礎的知識を学び、政府の経済活動について理解を深める。</p> <p>・戦後の経済史を概観し、経済政策について考察する。</p> <p>・労働問題や農業問題など、経済の諸課題について、基礎的理解を深めつつ、考察させる。</p> <p>[国際社会と人類の課題]</p> <p>・リカードやリストの考え方をふまえ、貿易の意義を理解させるとともに、為替のしくみや国際貿易の枠組みや諸課題について考察させる。</p> <p>・ソ連における社会主義経済の成立と展開、ペレストロイカ以降の民主化とロシアの動き、中国における市場経済化の動き、多様化する世界経済について理解する。</p> <p>・国際連合の特色やしくみについて基礎的理解を踏まえた上で、国連の安全保障の取り組みの現状や課題について考察する。</p> <p>・戦後の日本の外交のあらまし、国際平和や経済、環境面で日本が果たす役割、国際貢献について考察する。</p>

学習指導要領		都立忍岡高校 学カスタンダード
(3) 共 に 生 き る 社 会 を 目 指 し て	<p>持続可能な社会の形成に参画するという観点から課題を探究する活動を通して、現代社会に対する理解を深めさせるとともに、現代に生きる人間としての在り方生き方について考察を深めさせる。</p>	<p>[ともに生きる社会を目指して]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口問題・資源問題・食糧問題など世界の諸課題について考察する。 ・農産物の貿易について、発展途上国と先進国の利益対立の内容や背景を理解するとともに、問題の解決について多面的に考察する。 ・若者を取り巻く労働環境、雇用環境の現状と課題を理解するとともに、法制度のあり方や企業の立場、労働者の立場からこの課題について考察する。 ・原子力発電の現状について学ぶとともに、持続可能なエネルギーの利用のあり方について考察する。 ・現代社会の諸課題について、直近のテーマについて、理解し、考察する。